

新	た	な	家	族
幸	せ	笑	顔	で
よ	り	い	の	人

お元気
ですか

寄居議会 です

未来に残すもの



KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は15人登場

00602

(2015年~)

No. 99

埼玉県・寄居町議会
令和2年12月定例会
2021年2月1日発行

の財源不足

しかし、ハコモノだけでも106カ所
考えていきましょう。
財源不足 年間21億円



寄居の

公共施設

佐野美香さん(中央) 日和さん(左) 月穂さん(右) (用土)

財政面がこんなに厳しいとは知りませんでした。将来、子ども達に負担はかけたくないですね。



1



平均「毎年21億円」

現在の公共施設を維持していくためには、40年間で毎年29億円(総額1156億円)が必要ですが、町の1年当たりの平均投資的経費額は8億円。このままでは、毎年21億円の財源不足が生じるということになります。

2

人口は35%減!

町の人口は、今後40年間でピーク時より35%減の2万5000人になると推計されています。3万8000人で106施設だった公共施設。2万5000人ならば……。



114億円



166億円



役場庁舎、寄居町介護老人保健施設、城南中(大規模改修)



124億円



124億円

すべての施設を残す場合
にかかる費用は…

2016~2025年

私も
ひと言!



大切なのは「人」

私たちは、これから寄居町の中心になっていく世代。公共施設も大事だけど、一番大切なのは住んでいる「人」だと思います

まつもとみづき
松本瑞月さん(西部)

このままでは 年間21億円×40年で840億円

公共施設を安全に利用するためには、定期的な改修、建て替えが必要です。ある公共施設をすべて残すのは財政的に困難……。ではどうするか。ともに(現在の公共施設を維持管理するための年間必要額29億円) - (年間の支出可能額8億円)=



寄居動画館
「写真で振り返る昭和30年代～50年代」

当時の町民の強い要望により、現在の地に建設された中央公民館(昭和55年 建設途中のようす)

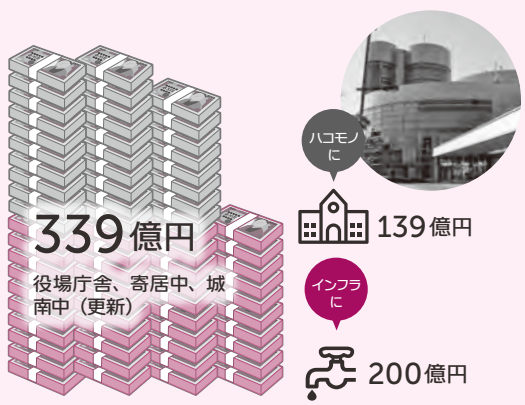
あれから40年、未来に何を残すのか……

- 5 **カギは学校の再編**
- 4 **老朽化が進行**
- 3 **守れ、ライフライン**

延床面積では学校教育系施設が全体の42%を占めダントツ。

建築物は、30年で大規模改修、60年で更新(建替)が必要。全施設の40%以上が築後30年以上経過しています。

道路、橋、上下水道など町民生活に不可欠なライフラインを削減することは困難です。



2046~2055年 2036~2045年 2026~2035年

残すのか」 議員の考え

私も
ひと言!

次世代のために

全国的な問題だし、計画は理解できます。これからの時代は「次世代に負担を残さない考え方」が大切になってくると思いますね。

おおしまさひろ
大橋正宏さん(市街地)



町の答え / 施設の機能充実・質の向上・集約化・複合化により

2016
~2055 40年間で延床面積を33%削減(*)



城南中・折原小・鉢形小は



2026~2033年度を
目処に集約



男衾中・男衾小は



2025年度を目処に集約



※各校集約の際には、地域コミュニティ施設、学童施設との複合化を検討

寄居中・寄居小・桜沢小・用土小は

2034~2041年度を
目処に集約



(*)ハコモノにかかる費用を2.45億円縮減。このほか、施設の跡地の売却や行政事務の効率化により、財源不足の解消に努める。

各議員が考える「公共施設のこれから」

力を合わせて

統廃合等、その後の使い勝手は不安ですが、力を合わせて新たな管理計画作成を。

なかしまふみお
中嶋文雄議員



維持管理費の捻出

現状維持は維持管理費を考えると難しい。適切な公共サービスの提供を考えよ。

よしざわやすひろ
吉澤康広議員



町民との協議を

人口減統廃合でなく、町民との協議で意見を取り入れ地域の核にすべきです。

おおさわ ひろし
大澤 博議員



持続可能なまちへ

世代を超えて安心・安全なまちを構築し、公共施設の量より質を次世代に継承。

つく いやすお
津久井康雄議員



今、勇気ある英断

わが町も少子高齢化、急激な人口減少が進む。今こそ将来を見据えた英断を。

いなやまよしふみ
稲山良文議員



将来は大きく変化

過去の恩恵への精算、将来のまちづくり、変化・改革、町民の安心の確保。

はらくち たかし
原口 孝議員



展望もてる計画で

地域に最低限必要な施設は何か、丁寧な説明会と納得を得たうえで進める。

たもがみせつこ
田母神節子議員



選択と集中

道路、橋梁等、老朽インフラは莫大な維持修繕費用が必要。選択と集中で対応。

よしだまさみ
吉田正美議員



40年間の計画だから、状況の変化により、見直しは必要ですよ



公共施設等に関する町の計画はHPから見られます。「アセットマネジメントの推進について」

「未来に何を町の答え(計画)、

ギカイ 持たない の視点 豊かさ

人口が右肩上がりに増えた時代は公共施設を数多く持つことが町の豊かさでした。しかし、人口が大幅に減少する時代にあつては、それが将来に向けて過度な財政負担となります。

子どもや孫たちに大きな負担を残さないことが、将来世代の選択の余地を広げることになります。

時代は、大きく変化しています。

次世代に「自ら選択する」という豊かさを残したい。



町民文化系施設は

中央公民館

更新時に多機能化・複合化、移転も検討

桜沢コミュニティセンター・用土コミュニティセンター

統合を検討

鉢形コミュニティセンター

鉢形財産区会館へ機能集約し廃止

折原コミュニティセンター

カタクリ体育センターへ機能集約し廃止



公営住宅は



平倉団地、上の原団地、中道南団地、栄町住宅は、入居者の退去に合わせ廃止

私もひと言!



公平感が大切

利用する皆さんに不公平感を与えないような統廃合を考えてほしいです。

にいしまきよつな
新島清綱さん(市街地)

町民意見と共に



将来を考えると苦渋の選択。現状だけでなく、今後の未来をどう考えるかが問題。

ごんだたかし
権田孝史 議員

次世代を見据えて



老朽化が進む中、人口減少により安定した財政運営も困難。適正な見直しを!

ほずみしゅうへい
保泉周平 議員

先の先を考える



公共と施設を切り離れた議論を深め、施設は思い切った方向付けを示すとき。

おおきとひさかつ
大北久勝 議員

公共施設は避難所



簡単に減らせないが、隣接の小中学校のみを一貫校にすることで多目的を維持したい。

かさはらのりお
笠原則夫 議員

公共施設の問題は、議会としても継続してとりあげていく予定です。

既に待たなし!



人口減少時代、私たちにとって本当に必要な施設とは何か? 残すな 負の遺産。

すずきさきりこ
鈴木詠子 議員

戦略的集約



コンパクトで持続可能な町を目指すためには、公共施設を戦略的に集約すべき。

みねがしかつあき
峯岸克明 議員

町民の理解と協力



将来を見据えた適正な公共施設を設備し、町民に適切な公共サービスの提供。

おかもとやすあき
岡本安明 議員

人口減少を見据え



少子高齢化が加速する中、将来の維持管理費を見据えた施設の削減は必要。

さとうりみ
佐藤理美 議員

議員が聞いた！ 今とこれから

一般質問

12月定例会では16名中9名が登壇しました



町のさまざまな課題等について、議員が自身の提案も含めて、町に考えを聞くのが「一般質問」。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

スマホで議会を見よう！

傍聴しなければわからない議員の姿を映像で。リアルな雰囲気、伝わります。

寄居町議会 議会中継



見たい会議や議員名を選んで視聴できます。
注) 公開までには、一定の期間を要します。

いつでもどこでも
見られるね。



政策提案

空き家「解体費用助成制度」の創設を!!



安くない解体費用(^o^)

問 増加している空き家を解体し、更地にすれば、防災・減災・防犯につながるほか、土地の貸借や売買の増など地域経済活性化のつらくなると思いますが、費用が思いのほかかかっています。住宅解体資金補助制度なるものの導入は。
答 空き家等の除却補助制度や固定資産税の住宅特例解除後の対応等、制度の導入に向け幅広く研究し、空き家等の除去、防災・防犯、地域活性化のために役場組織を挙げ「抜本的対策」を講じます。

問 増加している空き家を解体し、更地にすれば、防災・減災・防犯につながるほか、土地の貸借や売買の増など地域経済活性化のつらくなると思いますが、費用が思いのほかかかっています。住宅解体資金補助制度なるものの導入は。
答 空き家等の除却補助制度や固定資産税の住宅特例解除後の対応等、制度の導入に向け幅広く研究し、空き家等の除去、防災・防犯、地域活性化のために役場組織を挙げ「抜本的対策」を講じます。

空き家解体費の一部助成は

空き家解体

吉澤康広議員
よしはらひろひろ



その他の質問「鉢形城公園内を通る町道117号線」「小中学校の給食費」

政策提案

寄居町の潜在能力。まちづくりに発揮を



地産地消販路拡大に貢献する直売所

問 豊かな自然を形成する農地と山林は、町の面積の半分以上を占める固有の資源で寄居の潜在能力であり、コロナ感染予防と経済活動のバランスが取れた自治体像をアピールできるものです。そのためにも地産地消を拡大し、地の利を生かした農業政策をもっと押し出すべきです。町の考えは。
答 メリットが多く、拡大を図る。平成30年度から農業次世代人材投資資金の交付を受けた新規就農者は4名。全員、今も農業に従事しています。地産地消はメリットが多く、より拡大していく考えです。

問 豊かな自然を形成する農地と山林は、町の面積の半分以上を占める固有の資源で寄居の潜在能力であり、コロナ感染予防と経済活動のバランスが取れた自治体像をアピールできるものです。そのためにも地産地消を拡大し、地の利を生かした農業政策をもっと押し出すべきです。町の考えは。
答 メリットが多く、拡大を図る。平成30年度から農業次世代人材投資資金の交付を受けた新規就農者は4名。全員、今も農業に従事しています。地産地消はメリットが多く、より拡大していく考えです。

地場農産物販路拡大を

地産地消

大北久勝議員
おきたひさかつ



その他の質問「寄居町の秩序ある開発(土地の埋立て、盛土及び切土)条例制定の進捗」「町道4845号線わき水路氾濫防止のための整備の進捗」



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセス！



政策提案

追跡質問▶▶▶

H26.6月定例会 H27.3月定例会・9月定例会でも質問

台帳整備・実態調査・計画作成をすべき



2033年、全国の空き家は3戸に1戸

【問】国による空家等対策に関する特別措置法が施行されてから、約5年が経過しています。2013年では13.5%であった空き家率は、2033年には30%を突破するとも言われています。そこで、特別措置法を踏まえ、台帳作成を含め空家対策計画の作成について伺います。

【答】人口減少、建物等の老朽化に伴い、今後とも空き家の増加が予想されることから、除却や改修、活用を推進するため、「空家等対策計画」の作成を今後検討していきます。

その他の質問「学校・保護者間のデジタル化の取り組み」「男女共同参画の推進」

空き家対策

佐藤理美議員



政策提案

3歳児健診に視覚検査装置の導入



お昼寝前、紙芝居の読み聞かせに全集中！

【問】町で行っているランドルト環（*）での眼科検査の検査数と、異常が発見された幼児の人数は、皆野町では視覚検査装置での検査で10人に1人の異常が発見されたと聞いています。眼科医も「視力発達の可能性がある3歳児での発見は、回復の可能性が高まる」と言っています。当町でも導入すべきと考えますが、町の考えを伺います。

【答】令和元年度の検査212人中、精密検査対象者は1名でした。視覚検査装置の導入へ向けて検討します。

その他の質問「未来に向かう中心市街地活性化事業」「荒川南岸と周辺の利活用」

3歳児健診

田母神節子議員



政策提案

十分な町民理解を得た公共施設管理計画



町内の各施設。その役目を終えつつある

【問】公共施設等総合管理計画アクションプランは、地域コミュニティの維持を考慮しつつ、将来世代に負担を先送りすることなく、人口減少、少子高齢化等の将来を見据えた厳しい計画ですが、町民皆さんのご理解を得ることが大切であると思います。町の考えを伺います。

【答】人口減少、少子高齢化傾向は続きますが、必要最小限の施設の維持を検討し、利便性を考慮しつつ、安定した財政運営と適切な公共サービスの提供を両立させた持続可能なまちづくりを目指します。

その他の質問「駅南口整備事業」

将来見取図

原口孝議員





政策提案

自治会は法人格の認可地縁団体の取得を



ごみの収集も自治会に協力して

しかし、自治会を介して行われている町からの情報発信や、ごみの収集などの二部の分野で加入者と未加入者で違いが生じる恐れがあることから、町としては、自治会に加入していただくことを推奨しています。

答 町からの医療や健康福祉、生活環境、教育など様々な分野での行政サービスは、等しく町民に行き渡るべきものです。

加入を推奨していきます

問 行政サービス等を受ける上で、自治会加入者と未加入者の違いはありますか。

自治会加入未加入の違いは

自治会改革

笠原則夫議員



政策提案

追跡質問▶▶▶

H29.3月定例会 H30.3月定例会でも質問

人間の「多様性」認め合うまちづくりを



レインボーフラッグは多様性の象徴

啓発や教育を推進する

答 ①現時点では考えていません
②一部対応済。全庁的対応を検討
③相談窓口となる課への設置を検討
④生徒の心情に配慮し慎重に検討

啓発や教育を推進する

問 LGBTQの存在を抽象的に分かっていても、いまだ当事者がカミングアウト(告白)しにくい社会であり、見えない差別があります。
①パートナーシップ導入 ②各種申請書の不必要な性別記載欄削除
③理解推進のための庁舎内へのレインボーフラッグ配置 ④教育でのSOGI(性自認)(*)の捉え方と自由な制服選択 についての考えは。

理解促進の取り組みは

LGBTQ

鈴木詠子議員



その他の質問「ケアラー（介護者）支援」「医療的ケア児者に対する対応」



政策提案

追跡質問▶▶▶

H28.6月定例会 H31.3月定例会でも質問

深谷市コミュニティバスとの相互利用を



高齢者の交通手段。利便性の向上を

現在考えていません

答 近隣市町村が運営する同様のデマンド交通との連携については、現在考えていません。愛のりタクシーと路線バスとの乗り換えによる利用を周知していきます。

現在考えていません

問 高齢者から「愛のりタクシーを近隣の病院まで利用できないか」との声があります。深谷市にはコミュニティバス「くるりん」があり、川の博物館、埼玉よりい病院に立ち寄っています。これを利用して、双方の利点を生かした協定を深谷市と結び、近隣の病院等への高齢者の交通手段とすべきでは。

双方の利点を生かす協定を

利便性向上

大澤博議員



その他の質問「地域経済の活性化」「少人数学級」



(*) SOGI(性自認) LGBTQが当事者である「人」を差すのに対し、SOGIは自分がどんな性別の「状態」なのかを差す。



政策提案

雀宮公園周辺に案内看板の設置を!



雀宮の紅葉。大勢の人に見てもらいたい

【答】案内看板は今後検討していきます。売店は、町が設置することは考えていません。民間事業者による事業展開を期待しています。

今後、検討していきます

【問】玉淀河原から雀宮公園までの親水遊歩道が整備され、秋の紅葉シーズンに合わせて11月7日に完成しました。当日は大勢の町民、観光客が紅葉を満喫していました。しかし、駐車場、トイレも完成していませんが、案内看板や売店等が整備されておらず、路上駐車も多く見られました。整備計画を伺います。

河原・公園整備後の計画は

玉淀く雀宮

津久井康雄議員



その他の質問「寄居町観光協会」



公開します 審議議案と議員の賛否 令和2年 11月臨時会・12月定例会

平成20年以降の議決結果を議会ホームページで公開しています。

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結果	権田孝史	保泉周平	大北久勝	笠原則夫	中嶋文雄	吉澤康広	大澤博	津久井康雄	鈴木詠子	峯岸克明	岡本安明	佐藤理美	稲山良文	原口孝	田母補節子	吉田正美	
全賛…全員賛成で可決・認定・採択 賛多…賛成多数で可決・認定・採択 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択																			
臨時会 (11/30)																			
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 期末手当の改定によるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正 期末手当の改定によるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告及び県人事委員会勧告を踏まえ、町職員の期末手当を改定するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月定例会 (12/1～18)																			
令和2年度寄居町補正予算																			
一般会計 [4回目] 281万4000円 (0.2%) 増額 事業費の確定及び変更や職員人件費の追加・更正、新型コロナウイルスの影響による事業費の更正等に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計 [4回目] 34万8000円 (0.01%) 増額 保険給付費の動向並びに給与改定等による職員人件費の異動等に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計 [2回目] 22万円 (0.05%) 増額 還付金の追加に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 [1回目] 公共工事の発注時期の平準化等を目的に、令和2年度に入札及び契約の手続きを行い、令和3年度早期の工事着工を実現するため、限度額を650万円と定め、債務負担行為を設定するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計 [2回目]：収益的収入189万8000円増額 収益的支出43万8000円増額・資本的支出381万5000円増額 職員の異動や事業費の変更等に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定 ※内容はP.11に掲載	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 感染症等に係る職員の手当について、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町税条例及び寄居町都市計画税条例の一部改正 地方税法の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給に係る適用期間を延長するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止 払下げ申請により2件。認定錯誤により3件。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明

陳情2件 [1. 空き家・空き地等の有効活用に限定した宅地建物取引士証の提示による固定資産税評価証明書等の交付に関する件、2. 市町村公的審議会等委員への公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会会員の登用に関する件、3. 行政が発行する証明書類の取得及び関係台帳等の閲覧権限の付与に関する件、4. 道路・水路等官民査定の迅速化に関する件、5. 空き家等の不動産所有者が不明・不在の場合の情報開示に関する件、6. 区画整理事業、公共事業の効率的且つ敏速化に関する件、7. 市街化調整区域の開発と都市計画法第34条第12号区域に関する情報開示の件、8. 私道寄附条件の緩和に関する件] 埼玉県建設政治連盟埼玉北地区 (埼玉県熊谷市) 地区長 富田 満
【国に対し「一定の期間を定めて、消費税を0%にする意見書」の提出を求める陳情書】 深谷民主商工会寄居支部 (寄居町大字桜沢) 支部長 金井哲ほか9団体



委員会レポート 今回は各委員会のテーマに対し「今、知りたい」町の現状について視察及び調査した内容を報告します。

よりよい町をめざして 聴く動く！

議員が体験 避難所開設のイロハ

総務経済常任委員会

防災・減災 (感染症対策を踏まえた避難行動・避難所運営のあり方)

ギインの視点

① 防災倉庫の場所の確認と資機材・備蓄品の点検が必要

② 定期的な訓練で、防災力を上げることが必要

③ 日頃から避難所について周知することが必要

令和元年の台風第19号で開設した避難所での教訓や感染症予防の観点から、町では、資機材や備蓄品の追加購入をしてきました。新しく整備された避難所開設BOX(懐中電灯・マスク・消毒液・文具等、40種類以上入った持ち運びできる箱)の内容や、避難所用アメント、段ボールベッド等を実際に組み立てる訓練をし、所要時間や難易度等を確認しました。



避難所用の備品も急速に進歩しています

私もひと言!



いざという時に備えて

身近な地域で避難訓練や炊き出し訓練を行い、防災意識を身に付け方がうがいいですね。
うえのだんちつこ
上之段千津子さん(男衾)

ICTを活用 新時代の学びのカタチ

文教厚生常任委員会

これからの学校教育

ギインの視点

① ICT支援員が各学校を月2回巡回し、サポート体制の充実

② インターネット活用のルールが必要

③ 遠隔授業による児童・生徒の出欠席の取り扱いを考えていくべき

児童・生徒への一人一台タブレット端末整備について、進捗状況や活用方法について説明を受けました。また、一部導入されている指導用デジタル教科書・デジタル学習ドリルを体験。デジタル機能によって、主体的で協働的な授業になり、一人ひとりに適した学習支援ができることを確認しました。



デジタル教科書に議員も興味津々

私もひと言!



前向きにとらえています

セキュリティは心配ですが、時代のニーズにふさわしい学習だと思います。
かさほらえいこ
笠原栄子さん(鉢形)

第7次

三ヶ山

地域開発調査特別委員会

(株)エコ計画における死亡事故 県へ再発防止対策強化を要望

株式会社エコ計画の貯留槽内で発生した死亡事故について、その経過と対応、今後の環境整備センター内企業への事故防止対策等の説明を県から受けました。県に対し、エコ計画をはじめ、資源循環工場へ再発防止対策の強化をするよう要望しました。



(*) 供託金制度 当選を争う意思のない人が売名を目的に無責任に立候補することを防ぐための制度。一定の票数を得れば返却、下回れば没収となる。(町長選の場合、供託金は50万円)

寄居町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定

「なり手不足解消となるか」

公職選挙法改正 市と町村の格差、埋まる!



立候補しやすい環境を整えることで若い人や女性の主張も期待!

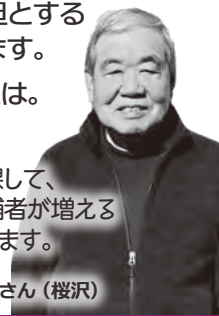
公職選挙法の改正により、町村の議会の議員選挙にも「供託金制度(*)」(15万円)が導入され、政策ビラの頒布も解禁。さらに首長や議員の選挙費用の一部を公費負担とする条例案を可決。なり手不足の打開が期待されます。

問 今回の条例制定で公費が導入となった対象は。

- 答**
- ①選挙運動用自動車の使用
 - ②選挙運動用ビラ作成
町長5000枚
町議1600枚
 - ③選挙運動用ポスター作成

供託金を課して、真剣な候補者が増えることを望みます。

ただまののぶ お 竹俣信雄さん(桜沢)



連載コラム



1 0 m i n u t e s C o l u m n

議会は意外とオモシロイ!?

気持ちのよい挨拶が出来る人に一票を託したいと思います。年齢は関係ないです。



なかだこうた 中田倅太さん(西部)

わたしの一票「選ぶ」基準は…?

議会だより96号で取材した用土小の授業。「模擬選挙」の争点は給食に関する政策論争で「みんなが好きな揚げパンメニューを増やす」と「健康志向で揚げパンメニューは廃止」の2択。個々の候補の考え方(マニフェスト)を分かりやすく伝えることで、投票す

る側が選びやすくなり、自信をもって一票を投じる様子が印象的でした。条例改正(上記参照)で、町村も政策ビラ(マニフェスト)の頒布が解禁。「お願い」から「約束」の選挙へ。“政策を選んで投票する時代”に突入します。

もうすぐ選挙権 Vol.7



議会だより No.96

今号のキーワード「1」の重み

議会事務局のまなざし

1秒の闘い

コロナ対策のため、一般質問の議員1人の持ち時間は60分→45分に。白熱の議論は1分1秒を争う闘いです。ある議員の質問後、時計は終了のブザーの鳴る25秒前でした。



峯岸議長のChairman's Column

一丁目一番地

「重要度は高いが、満足度が低い」皆さんがそう感じているものがあるならば、まずそれを解決するのが政治の役割。昨年9月の町民2000人アンケートでその筆頭に挙がったのが「中心商業地の賑わい」でした。

雀宮公園、荒川遊歩道の整備は完了、寄居駅南口も道路の拡幅が進んでいます。次は、これをどう生かすか。

キーワードは「復古ではなく、創造!!」



今年度初開催、 町民との意見交換会



昨年11月6日、コロナ禍で延期となっていた議会報告会・意見交換会を開催。今年度スタートした「議会モニター」から、変わりつつある町について多くの意見をいただきました。議会も「聴く→動く」の具現化に挑戦していきます。



感染症対策を万全にしての開催。マスク越しでも活発な意見が飛び交い、時に笑顔も。

寄居スマートICを活かしたまちづくりを「早く!」

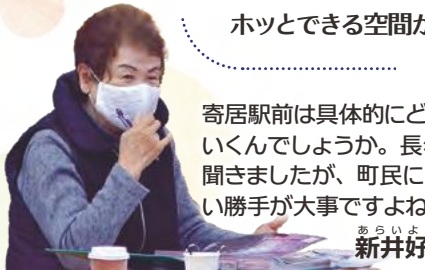


令和2年度中の全面開通を前にして、企業誘致の取り組みはどうなっているのでしょうか？
もっと積極的に進めてほしい。
栗原初男くりはら はつおさん(用士)

議会モニターが 見る町の「今」

※議会モニター
議会をより身近に感じてもらい、その意見を議会運営等に反映させるため議会モニター制度を設けています。(現在15名の方が活動)

町民がお茶を飲んだり、ホッとできる空間がほしい



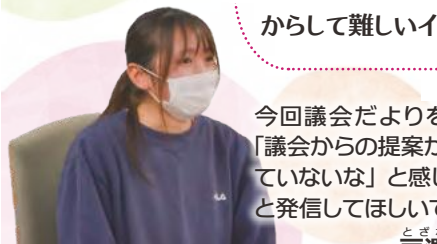
寄居駅前には具体的にどう変わっていくのでしょうか。長年の夢とは聞きましたが、町民にとっての使い勝手が大事ですね。
新井好子あらい よしこさん(折原)

「開かれた議会」といっても、わかりやすすくないと

本会議を30数年ぶりに傍聴しました。正直言って、聞こえづらいし、専門用語も多くて難しかったですね。
吉徳豊子よしとく とよこさん(男会)



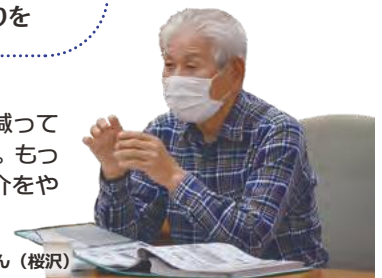
「議会だより」って、タイトルからして難しいイメージ



今回議会だよりを読んでみて、「議会からの提案が町民に伝わっていないな」と感じました。もっと発信してほしいです。
戸澤史帆とざわ しほさん(鉢形)

人口減少対策、若い人が結婚しやすい環境づくりを

町の若い人がどんどん減っている。結婚はさらに大変。もっと行政が積極的にお節介をやるといいね。
飯野重治いいのじゅうじさん(桜沢)



議会広報広聴特別委員会

委員長 鈴木詠子
委員 権田孝史・保泉周平
副委員長 大北久勝・大澤博
笠原則夫 原口孝・田母神節子

発行責任者(議長) 峯岸克明

未来へつなぐ EDITORS NOTE 99

今号で特集した将来の公共施設の統廃合は、全国的な問題です。わが寄居町も財政面で非常に厳しい状況ですが、将来世代の未来につなぐため、どの様にして公共施設が安全に利用できるか共に考えていきましょう。(権田)



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用
声で聴く議会だより議会HPで公開中!

次回定例会は **3月1日(月) 開会予定**

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情を出される方は、2月9日(火)午後5時までに議会事務局へご提出ください。